

「海・船の視点から見た港湾強靱化検討委員会」(第1回)を開催

南海トラフ巨大地震や千島海溝等での巨大地震の切迫性が高まる中、大規模地震・津波発生時に想定される海側・船側から見たリスクを洗い出し、ソフト・ハード一体となった総合的なリスク軽減策等を検討します。

なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、WEB 会議にて開催します。

南海トラフ巨大地震や千島海溝等での巨大地震の切迫性が高まる中、国土交通省では、人口や産業が集積する港湾の強靱化に向け、港湾 BCP の作成や防災訓練の実施、耐震強化岸壁の整備、構造物の粘り強い化など、ソフト・ハード一体となった防災・減災対策を推進しています。

一方、こうした取組みは、陸側・設置者側から見た対応が主であり、海・船側から見た対応には、更なる改善の余地があると認識しています。

具体的には、大地震・津波発生時には船舶の安全確保のため沖合退避が基本とされていますが、入船形式の船舶の安全・迅速な離岸や沖合退避が可能か、万一、沖合退避が間に合わない場合、耐震強化岸壁等への安全な係留が可能か、漂流船舶が陸上施設に衝突し損傷を与える可能性がある等のリスクが懸念されています。

現に3.11 東日本大震災では、がれきや車両、漂流船舶など大量の津波漂流物や衝突、火災の発生、沖合退避が間に合わない船舶の発生等が数多く見受けられました。

こうした事態が仮に三大湾等で生じた場合、基幹的物流やエネルギー産業等のもとより、日本の社会経済全体にも甚大な影響を与えることが懸念されます。

今般、「海・船の視点から見た港湾強靱化検討委員会」を設置し、関係者とともに大規模地震・津波発生時に想定される海・船の視点から見たリスクを洗い出し、ソフト・ハード一体となった総合的なリスク軽減策を具体化すべく検討に着手します。

記

日時：令和2年6月30日(火) 13:00～15:00

場所：合同庁舎3号館8階国際会議室(東京都千代田区霞が関2-1-3)

議事案：海・船の視点から見た港湾強靱化に向けた課題と対策の考え方 等

委員：別紙参照

○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、WEB 会議にて開催します。

○会議は非公開としますが、冒頭挨拶(議事開始前)まで撮影・傍聴が可能です。

※傍聴及び撮影は、報道関係者のみとさせていただきます。

傍聴を希望される方は別紙「FAX 送信票」に必要事項をご記入の上、6月29日(月)17時までに、FAXにてお申し込み下さい。

○当日は12時50分までに直接開催場所にお越しください。

○委員会の議事概要については、当日の16時30分から合同庁舎3号館8階国際会議室でブリーフィングを行います。また、後日、国土交通省ホームページにて公表いたします。

【問い合わせ先】

港湾局海岸・防災課災害対策室 野上、田坂、服部

TEL: 03-5253-8111(内線 46765、46764、46763)、03-5253-8689(直通) FAX: 03-5253-1654

海・船の視点から見た港湾強靱化検討委員会
委員名簿

有識者	
氏名	所属
青木 伸一	大阪大学大学院工学研究科教授
居駒 知樹	日本大学理工学部海洋建築工学科教授
梅田 直哉	大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻教授
榊原 繁樹	東海大学海洋学部航海工学科教授
笹 健児	神戸大学大学院海事科学研究科附属国際海事研究センター准教授
高山 知司	京都大学名誉教授
田島 芳満	東京大学大学院工学系研究科教授
関係団体	
氏名	所属
鏡 信春	(公社)日本海難防止協会常務理事
小山 卓三	日本内航海運組合総連合会環境安全委員会委員
竹林 哲哉	(一社)日本船主協会海務部副部長
長田 泰英	(一社)日本船長協会常務理事
広津 玲治	(一社)日本旅客船協会安全対策検討委員会委員
関係機関	
氏名	所属
正信 聡太郎	(国研)海上技術安全研究所海洋開発系系長
米山 治男	(国研)港湾空港技術研究所海洋研究領域長
関係省庁	
氏名	所属
森 有司	国土交通省海事局安全政策課長
後藤 慎一	海上保安庁交通部航行安全課長
安部 賢	国土交通省港湾局海岸・防災課長
奥田 健	国土交通省港湾局技術企画課技術監理室長
佐野 透	国土交通省国土技術政策総合研究所港湾研究部長

(敬称略。委員名は五十音順。)

F A X 送 信 票

「海・船の視点から見た港湾強靱化検討委員会」(第1回)の頭撮りを希望する場合は、この様式により、上記連絡先までFAXでお申し込みください。

なお、FAX送信に際しましては、手違いを防止するため、プレスリリース記載の連絡先まで電話連絡をお願いします。

※ 申込みの締切りは、6月29日(月) 17:00です。

■会社名及び部署名

■氏名

■連絡先